発行元:全日本民主医療機関連合会 人権と倫理センター/SOGIEコミュニティ



# SOGIE Comm. Times:





# 東京レインボープライド初参加!

2024年4月19日(金)~21日(日)東京・代々木公園で開催された「東京レインボープライド2024(以下TRP)」に全日本民医連として初のブース出展・パレード参加が実現しました。全日本民医連の協力をいただきながら、SOGIEコミュニティメンバーと有志の仲間たちで事前準備から当日の運営を行いました。残念ながら初日は強風で中止となりましたが、残る2日間ブースには多くの方が足を運んでくれました。

4/21(日)には代々木公園周辺を行進するパレードに参加(いわゆるデモ行進)。 日本で初めてプライドパレードが開催されて今年で30周年。私たちは「Medical

Pride」として医療従事者とその家族、友人たちと行進しました。 沿道からの声援や温かい歓迎を受けながら、あっという間の時間。30年という歴史に沢山の想いが詰まっているはずです、感 慨深い時間でした。民医連としての大きな、新たな一歩です。







40°000

### <mark>ぬゅ⁰ぬ⇔</mark> 参加したスタッフの声

- 全日本民医連SOGIEコミュニティとしてブースを出展できたのは歴史的な瞬間、自分もその一員に加われて光栄
- **•** ブースがあることで居場所になった
- ブースに訪れた人たちとの対話を通じて、SOGIEの取り 組みを頑張ろうと思えた
- 言語・視覚・聴覚などコミュニケーションに障壁がある 方への配慮も考えた対応をしたい

TRPとは、特定非営利活動法人 東京レインボープライドが開催する LGBTQをはじめとするセクシュアル・マイノリティの存在を社会に 広め、「"性"と"生"の多様性」を祝福するイベントです。

# 【活動報告】 J-HPH WSとNews Letter

2024年4月20日(土)日本HPHネットワークが主催する第9回J-HPHスプリングセミナーがオンライン開催されました。今後日本における健康とその決定要因として役割が大きくなると思われるテーマへの学びを深める目的で、昨年に引き続きSOGIEコミュニティメンバーを中心に「LGBTQフレンドリーな医療機関の実践~アライとしての一歩を踏み出そう~」と題してワークショップを実施しました。

### 参加者の声

- ・ 今まさに変わりゆく時代、自分や周囲の人たちの人権を意識 してこの問題と向き合いたい
- LGBTQ の方々は若い方が多いイメージだったが、年齢に応じた多くの問題があることに気付きを与えてもらった
- ぜひ法人のトップ幹部が意義を理解し、法人として組織として取り組みを進めるようにしてほしい
- どんな人も幸せに生きていくためにも、政治を変えていかない。いればと改めて思った。



『J-HPHニュースレターNo.26』には、セミナー報告とともにSOGIEコミュニティメンバーが所属する民医連組織などHPH加盟事業所の取り組みが掲載されています。各地での活動の参考になるかもしれません、ぜひご一読ください。

J-HPH Newsletter No.26 JUNE 2024



無料低額

診療制度

# さっぽろレインボープライド2024

9/14~9/15 札幌市中心街の一部を歩行者天国にして開催(来場者数3万人、パレード参加者数1,000人)。**北海道勤医協・勤医協福祉会**は法人として初参加、**医療機関のブース出展は北海道勤医協だけでした**。2日間のブース出展では活動展示や医療相談、無料低額診療の広報活動、アンケート配布など実施。9/15のパレードにはスタッフとその家族27人で参加、写真を振り返ると楽しそうな笑顔が印象的です!

北海道勤医協は「誰もが受診しやすく、職員が働きやすい病院になるよう整備することや互いの個性や多様性を認め合い、 生きがいと誇りをもつことができ | るまちづくりの実現」を目指し今後も継続・展開していけるよう取り組みます!

# きがいと誇りをもつことができ 別していけるよう取り組みます! **参加したスタッフの声**

# アン<mark>ケート:医療介護福</mark>祉の現場に<mark>求めるこ</mark>と

- ・職員の方々が労働に見合うような報酬としっかり休息を取れるような体制であってほしいです。働いてる方あってこその病院や施設だと思います。いつもお疲れ様です。ありがとうございます。
- クィアも安心して医療・福祉・介護サービスを受けられること。最終的には全ての施設でそうなってほしいですが、過渡期においてはクィアフレンドリーな医療・福祉・介護施設・ 組織がわかるようなマップやマークがあると嬉しいです。また、問診票の性別欄などをアップデートしてほしいです。
- 気軽に受診できるようになれば良いと思う。
- いのちの最前線で働いている皆さんに敬意を表します。無料・低額診療をおこなってくれる病院は貴重な存在です。医療・福祉・介護の処遇改善で医師看護師不足、介護職不足を解消してさらにサービスを受けやすくしてほしいです。

- これほど**笑顔に溢れたデモ・パレード**は初めて。
- 家族や自身が当事者で、**職場は話せる環境ではなくカミン グアウトに繋がるため声をあげられない**、活動頑張ってほしい、**誰もが結婚休暇をとれるようにしてほしい**と職員から声をかけられた。
- 以前働いていた職員から、<u>誰でも働きやすいよう職場の仕</u> 組みが変わっていることを嬉しく感じた、職場環境につい て考えていきたい、ただ転勤が多いため事業所内でもつな げていきたい。
- 無低診を知らない人がほとんどでまだ知られていない実情がわかり、今後も必要としている人に届けていきたい。

# 民医連職員向けイベント予定

昨年10月に北関東甲信越地協で実施 した「関心ある人あつまれイベン ト」、引き続き計画しています。 来年2月に東京で、時期は未定ですが 長野で、そして来春には全日本での 開催を企画します!

# "LINEオープンチャット"で職場での取り組みや悩みを共有しよう!

どなたでも匿名で参加できます。ご 案内とマニュアル(PDFファイル) を右のQRコードからダウンロード し、手順に従ってお入りください。



おしら世



# SOGIEコミュニティ メンバー紹介

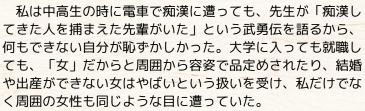
本号から各メンバーの紹介を行います。トップバッターは光武さんです。

# メンバー紹介 第1回



光武 鮎 / ミツタケ アユ 松本協立病院 小児科 医師

### 私がLGBTQ+アライになったわけ



それを笑顔で受け流すことが大人になることだと思い込んでいたが、2018年医学部入試において女性受験者が不当に落とされていることがニュースになり、医学生だけでなく多くの人たちが「女性差別は許せない!」と声を上げていた。そこで初めて、今までずっと無かったことにしていた悔しさや悲しさに気づかされ、一緒に声を上げてくれる人たちの心強さを実感した。

ある時、男性として就職したある友人が、本当は女性として扱われたいことを知った。その人と一緒にメイクをしてオシャレをして出かけた時に、今まで見たことがないくらい生き生きと嬉しそうにしていた。普段はすごく自分を抑圧して辛い思いをしていたのかもしれない、と思うようになってから、その人が周りから色々噂されていることにも気づいた。それまでその人の苦しみに気づかなかった自分にもびっくりしてショックだった。

私の経験と重なり、本当に申し訳なくなった。この人の味 方で居続けること、悔しさや悲しさを共有すること、声を上 げることが、せめて私にできることだと思った。



ASOMIN / アソミン SOGIEコミュニティ マスコットキャラクター



### キャラクターの名前が決まりました!

デザインを担当した光武さんに、作成に込めた考えや思いを語ってもらいました。

【キャラクター(左)】

発足当初、SOGIEコミュニティのあり方をコアメンバーで話し合った時、どの職種や地域のメンバーも対等な立場で意見を言い合えるチームにしたい、と皆が言っていました。多くのメンバーが参考にしたのがコミュニティオーガナイジングという本で紹介されている「スノーフレークリーダーシップ」でした。一人の強いリーダーではなく、思いをともにする複数人がリーダーシップをとり、さらに共感する多くの人を巻き込んでいく。私たちはスノーフレーク(雪の結晶)のように手を繋ぎ広がっていくようなリーダーシップのあり方を目指しています。そのためレインボーフラッグの6色を取り入れた「雪の結晶」を中心に描きました。

【SOGIEコミュニティロゴ(右)】

雪の結晶さんから手が伸びているように見えますが、遠くから見ると、SOGIEのSになっているのがわかりますか??この手は、「民医連」と「SOGIE」を結ぶ手でもあります。民医連の綱領や理念の元で、どんなSOGIEの人も自分らしく過ごせる組織に発展していけるように願いを込めました。また、従来のレインボーフラッグの6色に加えて、トランスジェンダープライドフラッグの色も組み合わせた"PROGRESS"プライドフラッグを反映したデザインにしました。



朝倉 彩香 / アサクラ アヤカ 松本協立病院 作業療法士



深澤 喜直 / フカサワ ヨシナオ 甲府共立病院 産婦人科 医師 西村 峰子 / ニシムラ ミネコ 全日本民医連職員育成部

長屋 春香 / ナガヤ ハルカ 勤医協札幌病院 ソーシャルワーカー

吉田 絵理子 / ヨシダ エリコ 川崎協同病院 総合診療科 科長

河野 絵理子 / コウノ エリコ 長野中央病院 総合診療科 医師 菊地 修司 / キクチ シュウジ 城南病院 院長 内科 医師

杉山 基樹 / スギヤマ モトキ 全日本民医連職員育成部 (出向元:川崎医療生協)

外松 / ソトマツ 土庫鍼灸治療所 鍼灸師 加賀美 理帆 / カガミ リホ 城南病院 副院長 リハビリテーション科 医師

近藤 歩 / コンドウ アユミ にしき訪問看護ステーション 事務

玉木 千里 / 97‡ チサト 京都協立病院 院長 医師 比嘉 研 / ヒガ ケン 利根中央病院 総合診療科 医師

徳山 通 / トクヤマ トオル 全日本民医連 医療部担当常駐理事

川上 和美 / カワカミ カズミ 社会医療法人芳和会本部 看護・介護部長

SOGIE Comm. Times Vol.2, 2024

# アウティングジ

アウティングとは、本人の同意なくセクシュアリティ(性的指向や性自認など)に関することを第三者に暴露したり、SNSに書き込んだりしてしまうこと。善意であってもアウティングは本人にとって大変な苦痛を与え、場合によっては就労継続困難となったり、社会的孤立やメンタルヘルスの悪化につながる事があります。時には命にもかかわる重大な問題かつ人権侵害であることを理解してください。立場が経営者/人事担当者/管理職などであっても本人の同意なしに第三者へ伝えてしまうことは、アウティングに該当するため注意が必要です。

自身のセクシュアリティを周囲に伝えるのか、誰に伝えるのかの決断には覚悟がいるもの。 セクシュアリティを人に伝える(= カミングアウトする)かどうかは本人の意思によるべきで あり、人それぞれです。もしカミングアウトを受けた場合は、本人からの信頼が前提にあるこ とを忘れず、落ち着いて話を聞き、受け止めることが大事です。職場の仲間であれば、誰に伝 えているのか/誰かに伝えてよいのかを確認しましょう。クライアントであれば、医療従事者と して治療の選択やケアの提供に関わる場合でも、情報の取り扱いには十分な注意が必要です。

# 相談窓一

# 民 連 職場内での困りごと投稿フォーム





SOGIEコミュニティは、民医連があらゆるSOGIE(性的指向・性自認・性表現)の人にとって、働きやすく、受診(利用)しやすい場になるよう活動しています。

私たちは、よりよい環境作りのためには、現状を知ることがとても大切だと考えています。

民医連で働く皆さんが、<u>もし職場内で多様なSOGIEが尊重されていないと感じていることがありましたら、左のQRからお知らせください</u>(フォームが開きます)。

送っていただいた個々の事例について、すぐに解決に繋げることは難しいかもしれませんが、SOGIEコミュニティの活動内容にしっかりと反映いたします。

<u>各地の活動や取り組みの報告</u>もお待ちしています。 ドシドシお寄せください!! 右のQRからどうぞ→



### 〈 人権と倫理センター 〉 ☑ min-mirai@min-iren.gr.jp

日頃の仕事や活動の中で人権や医療に関して、相談したいこと、誰かと共有したいこと、 議論したいと感じたことなどがあれば、お気軽にメールください。

最後まで読んでいただきありがとうございます。前号発行から6ヶ月近くが経ち、イベントも盛り沢山でした。今回はメンバーが参加したTRP・SRPの報告でしたが、プライドパレードは全国各地約30の地域で行われているようです。ぜひお近くの地域のプライドパレードをチェックしてみてください!

ところで、私事になりますが私は猫と暮らしています。最近は容赦なく付きまとわれ、足元に転がってきたり、膝どころか腹の上まで登ってきたり、そしてそこで落ち着いて寝始めたり…なんて自由な生き方をしているんだろうと羨ましくなります。自分らしく生きるって簡単なようで難しく、苦しくなることもありますよね。猫みたいにあくびや伸びをして一息つくのも大事だなと。

民医連で働く皆さんお疲れ様です。無理せず一息ついてくださいね。 ではまた次号で! (文責:長屋春香)